

報恩講は、浄土真宗で一番大切な法要

報恩講とは、浄土真宗の宗祖・親鸞さまのご法事で、浄土真宗で一番大切な法要です。ご命日の1月16日の本願寺での御正忌報恩講に先立って、各地のお寺で報恩講をお勤めし、さらに前後して、各家庭でも報恩講をお勤めする伝統を大切にしてきました。報恩講では、親鸞さまをはじめ、私にお念仏をお伝えくださったすべての方にも想いを馳せつつ、大事にお勤めさせていただきたいものです。

今年も、一か寺でも多く、一座でも多くお聴聞いたしましょう。

※法座の運営方法は各寺によって異なりますので、ご不明な点は各お寺へおたずねください。駐車場には限りがありますので、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

スタンプラリー

このスタンプラリーは、浄土真宗本願寺派安芸教区・浦組の微妙会（吉名・安芸津・安浦真宗寺院連合会）で、一人でも多くの方に報恩講のご縁をとの思いで、開催しています。

各お寺にお聴聞に行き、受付でスタンプをもらってください。

3か寺以上お参りで、記念品を贈呈します。

全か寺お参りの方には特別賞もあります。

お名前

所属寺

〒

TEL

住所

ほう おん こう
報 恩 講

スタンプラリー



2016.11/14(月)~12/10(土)

一か寺でも多く、一座でも多く報恩講にお参りして
ご一緒にお念仏申しましょう

みみょうかい
微妙会（吉名・安芸津・安浦真宗寺院連合会）